

2025年3月19日

2024年度3学期法政大学中学高等学校終業式校長挨拶

中学

私は、合唱発表会での生徒のみなさんのいきいきした表情に心揺さぶられました。その様子が、最近みた映画『雪子 a. k. a.』と重なったので映画の内容をすこし紹介します。「a. k. a.」とはまたの名は〇〇という意味で、雪子は人生に迷う29歳の小学校教師でありラッパーです。何をやってもうまくいかない日々が描かれますが、ラストのラップシーンでは不安や苦しさも全部乗せたリリックに、見ている私たちも心躍ります。私は雪子の嘘のない生き方が好きです。ロケ地が三鷹であり、春休みのおすすめ映画のひとつです。

最後に、春は別れと出会いの季節。迷い、不安、もやもやは出会いによってエネルギーに変わります。偶然の出会いが皆さんを待っています。

高校

3月8日国際女性デーは女性の生き方を考える日です。2017年「#MeToo」運動がムーブメントを巻き起こし、最近日本のメディアも視聴率優先の考え方を改め、多様な人の気づきによって空気を変える動きがあります。女性が働く点では、たとえば能登の大地震の過酷な取材現場において、女性記者は生理があるからと外される場合があります。しかし周期をずらすなど少しの配慮で、現地に行って成長できる機会を作り出すこともできます。

小さな出来事は大きな出来事につながっています。学校でも生徒会中心に声をあげやすくして、今の生活をより成長できる場にするよう、考え続け、性別などにかかわらず、生きやすい学校や社会を実現していきましょう。

以上